

社会で役立つ実践力

POWER
UP

ビジネスをサイエンスする

赤穂高校商業科

経済社会で役立つスキルを身につける

地域社会の問題を考え貢献する

困難な課題を突破する力を育てる

通信 vol.005

主権者とは？政治経済に関心を深めました。



選挙権が用意したクイズで選挙制度を学ぶ生徒たち。「問題です。18歳になったら選挙運動はできるが、できないか？」

2016年(平成28年) 3月23日 水曜日

3月23日 水曜日

(6)

Komagane

駒ヶ根

こまがね

スズラン

取材 ☎ 0265-82-5378 ☎ 0265-82-5886
✉ komagane@nagano-np.co.jp
広告 ☎ 0265-76-1813

駒ヶ根市

ひとつつながる補聴器

聞こえにお困りの方、まずお試しを!!

補聴器 シェアトリ

駒ヶ根市日の出町 ☎ 82-240390

商業科生徒

政治や社会も考える!

政治や経済身近に

赤穂高で主権者教育

駒ヶ根市の赤穂高校で2月11、12年生合同の主権者教育が行われた。在学中に選挙で投票ができる18歳になる生徒たちが、今夏の参院選を想定した模擬投票を体験。主権者とは何かを考え、政治や経済への関心を深めるきっかけを作った当日の授業を写真で紹介する。



立会演説会での候補者3人の政見を聞いて、投票に臨む生徒



模擬投票の選挙事務を体験する生徒会の選挙管理委員たち。交付機を使い、本稿と同じ投票用紙を発行した



紙をいけるは選挙の重要な役割



開票では計数機の仕組みも間近で見た。同日は機械トラブルで手集計となったが、正確さが要求される開票事務を体験した